

平成29年度地域課題対応人材育成事業 「地域コアリーダープログラム」概要

1 目的

多様な個人が能力を発揮しつつ、自立して共に社会に参加し、支え合う「共生社会」を地域において築いていくためには、住民や非営利団体、行政機関等による取組の充実が必要不可欠である。

こうした認識の下、地域課題対応人材育成事業「地域コアリーダープログラム」は、高齢、障害及び青少年の3分

野において、内外の実務者の派遣・招へいを実施することで、各地域で同じ課題に取り組む青年同士の交流を促し、非営利組織の運営、関係機関等との連携及び人的ネットワーク形成に当たって必要となる実務能力の向上を図ることを目的とする。

2 実施概要

本事業は、「日本青年派遣」と「外国青年招へい」により構成する。

(1) 派遣プログラム及び招へいプログラム共通

① 各分野について具体的なテーマを設定する。

高齢者分野：地域における高齢者支援に必要な連携

障害者分野：地域における障害者の社会参画の更なる拡大

青少年分野：子供・若者の育成支援に関わる人材の養成

② 参加資格

- ・参加分野における活動歴が原則3年以上ある23歳から40歳までの者
- ・現在非営利団体を運営しているか、将来運営する意欲のあること
- ・(日本参加青年に対しては、)招へいプログラムに積極的に関わるとともに、本事業の経験をいかして社会活動を活発に行うことが期待できること

(2) 派遣プログラム(日本青年派遣)

① 派遣国・分野・派遣人数

派遣国	分野	派遣人数：合計27名
ドイツ	高齢者分野	派遣団長1名、派遣青年8名
ニュージーランド	障害者分野	派遣団長1名、派遣青年8名
オーストリア	青少年分野	派遣団長1名、派遣青年8名

② 日程

日程	内容
平成29年 6月30日(金)～7月2日(日)	事前研修
平成29年10月6日(金)～10月7日(土)	出発前研修
平成29年10月8日(日)～10月17日(火)	派遣
平成29年10月18日(水)～10月19日(木)	帰国後研修

③ 訪問国における活動

各国における各分野の先進的・特徴的な社会活動現場・関連施設などの訪問と意見交換及び民泊(又は家庭訪問)を実施する。

(3) 招へいプログラム(外国青年招へい)

① 招へい国及び人数

招へい国	外国参加青年数：合計40名
ドイツ	高齢者分野5名、障害者分野4名、青少年分野4名
ニュージーランド	高齢者分野4名、障害者分野5名、青少年分野4名、パーソナルアシスタント1名
オーストリア	高齢者分野4名、障害者分野4名、青少年分野5名

② 招へいの時期及び期間

平成30年2月13日(火)～2月27日(火)

③ 日本国内における活動

日程	内容
2月13日(火)	来日
2月14日(水)	開会式、基調講演、政府職員による講義、歓迎会
2月15日(木)	NPOマネジメントフォーラム2018 課題別視察(トピック別)
2月16日(金)～18日(日)	NPOマネジメントフォーラム2018
2月18日(日)	地方プログラムオリエンテーション
2月19日(月)	都内視察(日本文化体験)、自主研修
2月20日(火)～25日(日)	地方プログラム 高齢者分野：大分県 障害者分野：鹿児島県 青少年分野：和歌山県
2月26日(月)	分野別発表会、成果評価会、修了式、歓送会
2月27日(火)	帰国